

高津区少年野球連盟創立 30 周年記念大会

開催要項 Rev.2

1. 開催目的

近隣地域との交流を通じて高津区少年野球連盟の更なる発展を図ることを目的とする。
参加チームが他の地区との交流ができるような野球大会を開催する。

2. 大会概要

- ・4チーム程度による総当たり方式リーグ戦での予選ブロックを行う。
- ・各ブロック上位チームによる、決勝トーナメントを行う。
※順位が並んだ場合は TQB(トータル・クオリティー・バランス)方式で順位を決定する。
TQB=(総得点÷攻撃総イニング数)-(総失点÷守備総イニング数)
- ・予選ブロックに限り、同点の場合は引分けを適用する。
- ・審判は高津区少年野球連盟審判部で運営する。

3. 開催日程

日程 2022年5月1日(日) 予選ブロック 開会式は行わない
5月22日(日) 予選ブロック
6月4日(土) 予選ブロック
6月11日(土) 予選ブロック
6月25日(土) 予選ブロック
6月26日(日) 予選ブロック
7月9日(土) 予選ブロック
7月10日(日) 予選ブロック
予備日 7月31日(日)、8月11日(木祝)
9月11日(日) 決勝トーナメント準々決勝
9月19日(月祝) 決勝トーナメント準決勝、決勝、3位決定戦、閉会式(準決勝進出チーム参加)
予備日 9月23日(金祝)、25日(日)

※招待チームについては各区公式戦等の日程を考慮し柔軟に対応を致します。

会場 瀬田少年野球場、諏訪第一少年野球場、諏訪第二少年野球場、北見方少年野球場

※雨天時など開催日程の順延、中止などが発生した場合は、当日の試合の開始予定時刻の 90 分前までに当該チームの連絡窓口までメールもしくは電話で連絡をします。

4. 参加資格

- ① 高津区少年野球連盟所属チームならびに高津区少年野球連盟より招待された野球チーム
- ② 1チームのメンバーは、主将を含めて 20 名以内の男女で編成し、20 歳以上(成人)の責任者をチームの代表者とする。
- ③ ユニフォームが揃わない場合でも、統一されたデザインの背番号を着用すること。
- ④ ベンチに入るスタッフ・選手・給水係はスポーツ保険等に加入していること。

5. 申込期日

所定の参加申込書(別添)に記入して 2022年4月10日(日)までに申し込む。

6. 主将会議、抽選会

新型コロナウイルス感染予防対策の観点から、主将会議および抽選会は実施しません。高津区少年野球連盟による代理組み合わせ抽選とします。

できるだけ同一地区チームが同じブロックとならないような工夫をします。

抽選日:2022年4月17日(日)

7. 参加費

1チーム 5,000円（振込先は別途連絡。地区でまとめた振込も可。）

8. 試合球

ナガセケンコーボール J 号球

大会本部より試合毎に試合球とロジンを拋出する。

9. 試合規則

- ① 最新の公認野球規則及び全日本軟式野球連盟の最新の競技者必携の少年野球に関する事項、ならびに最新の高津区少年野球連盟試合規則と本大会特別ルールによる。最新の高津区少年野球連盟注意事項に従う。
- ② 高津区少年野球連盟注意事項に記載の通り、球数制限(70球)を設け、投手は70球を越えた次打者に投球することは出来ない。(4年生以下は60球を越えた次打者に投球することは出来ない)
- ③ 高津区少年野球連盟試合規則に記載の通り、試合時間は90分とし、90分を越えて次のイニングには入らない。
- ④ 高津区少年野球連盟試合規則に記載の通り、6回完了時に試合時間が90分を越えずに同点の場合は、特別延長戦を試合時間が90分を越えるまで行う。試合時間が90分を越えて同点の場合には、抽選で勝敗を決める。
- ⑤ 高津区少年野球連盟試合規則に記載の通り、特別延長戦は、継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者とし、その前の打者を2塁走者とする。すなわち無死1、2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。なお、勝敗が決しない場合は、さらに継続打順で2イニングまで繰り返すこととする。それでも勝敗が決しない場合には、抽選を行う。
- ⑥ 高津区少年野球連盟試合規則に記載の通り、コールドゲームは3回終了10点差、5回終了7点差とする。(決勝戦は5回以降7点差のみ)
- ⑦ 本大会特別ルールとして、ダッグアウトは組合せ番号の若いチームが一塁側とする。
- ⑧ 本大会特別ルールとして、バントは禁止とする。投球時バントの構えを行った場合ボールデッドとし、ストライクをカウントする。盗塁を試みた走者は投球時の塁に戻る。
- ⑨ 本大会特別ルールとして、申告敬遠を適用しない。
- ⑩ 本大会特別ルールとして、盗塁は1試合5個を上限とし、10点差以上で勝っている場合は盗塁禁止とする。バッテリーエラーによる進塁は盗塁としてカウントしない。盗塁かどうかの判断は審判が行う。ダブルスチールは盗塁1個とする。上限を超えて盗塁を試みた場合ボールデッドとし、走者は投球時の塁に戻る。
- ⑪ 本大会特別ルールとして、リエントリー制を採用する。いったん試合から退いた選手も、一度に限り元の打順で再出場することを認める。
- ⑫ 本大会特別ルールとして、特別指名打者(EDH)を採用することができる。EDHは攻撃のみの選手で、1人まで出場できる(攻撃を10人で行うこととなる)。EDHの選手に代打、代走を送ることができる。EDHの選手は途中から守備につく事ができる。その場合、その守備にいた選手は、攻撃のみとなる(打順は変わらない)。※EDHを採用する場合は試合開始前に申請し、試合終了まで採用しなければならない。尚、試合途中からの採用はできない)
- ⑬ 投手の投げ過ぎによる故障を防止するため、攻撃側がイニング中に10得点を越えた場合は、アウトカウントにかかわらず攻守交替(チェンジ)とする。この場合のTQBの攻撃イニングや守備イニングは、実際のアウトカウントを記録とする。
(例:1アウトで10点を越えた場合には、得点(失点)10点と攻撃(守備)イニング1/3を記録とする)

主催 高津区少年野球連盟